

## 前橋駅北口パークアンドライド駐車場整備

### 1. 事業概要

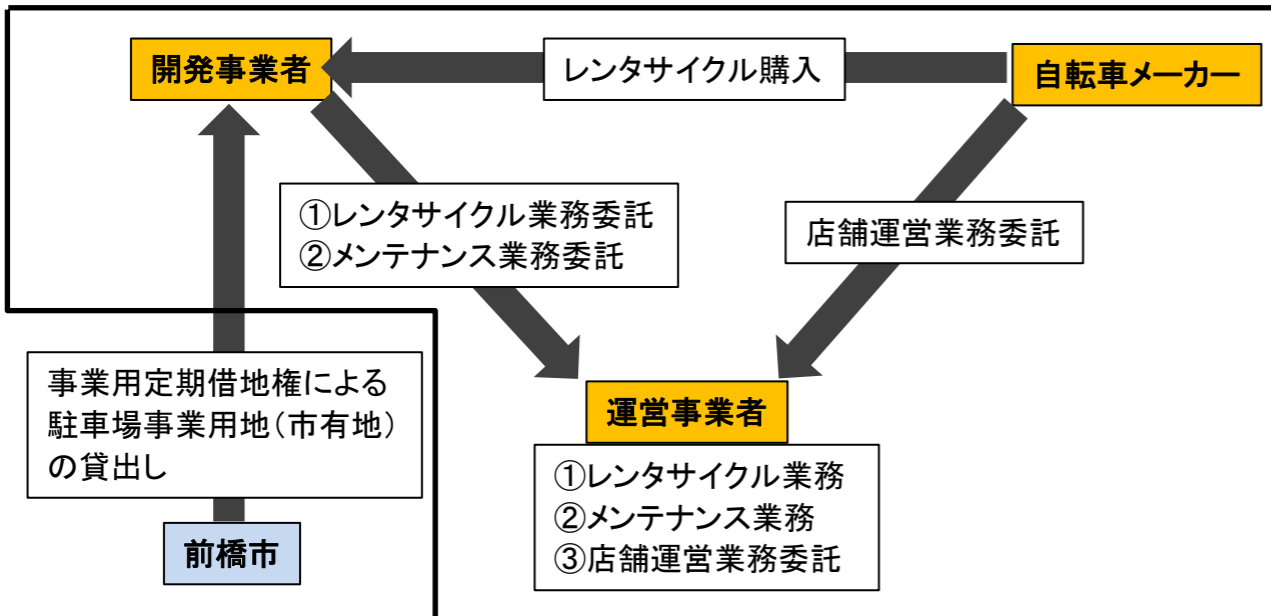
前橋駅の利用者が減少傾向にある中、駅の利便性向上や鉄道交通の利用促進のため、駅北口に隣接する既存駐車場を立体化し、パークアンドライド駐車場として機能強化を図るもの。

駅隣接の市有地に事業用定期借地権(※)を設定し、民間事業者が「前橋北口パークアンドライド駐車場」を建設・運営する事業を「公募型事業プロポーザル方式」により募集し、選定された事業者が立体駐車場を建設した。

附帯機能として、西側スペースの活用法策を事業者との検討により、駅前に相応しいシンボリックなサイクルツリーによるレンタサイクル及び定期利用駐輪場を整備し、更なる駅の利便性向上や鉄道交通の利用促進を図るとともに、自転車関連施策の推進につなげるもの。

また、事業用地内に世界的自転車メーカーのスポーツサイクル店を整備した。

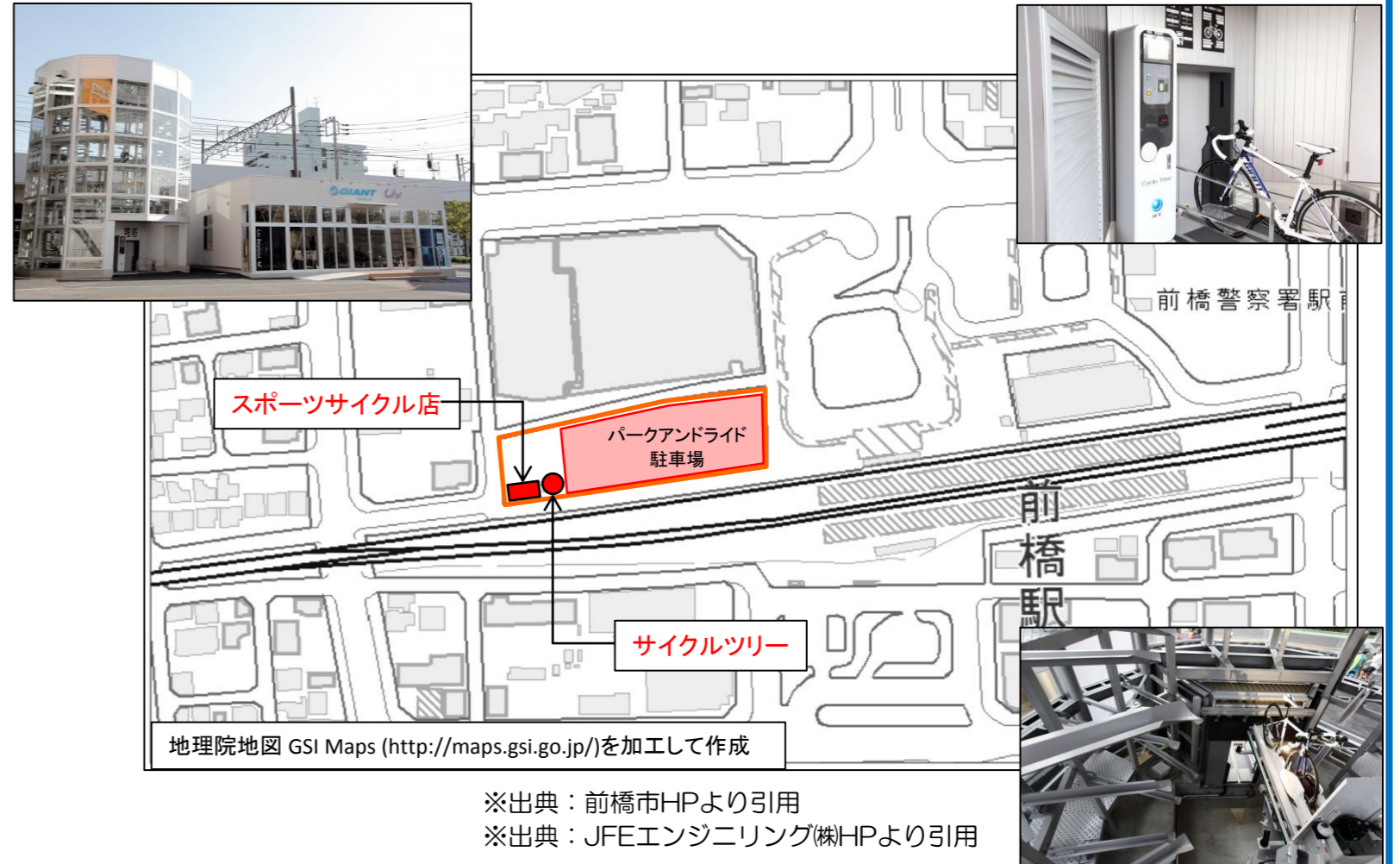
### 2. 事業スキーム



### 3. 事業内容

- 駐車場：302台 (100円/60分 最初の20分無料、24h最大700円、24h営業) (定期利用、一般9,000円/月 (土日祝は除く))
- 駐輪場：72台 (10,000円/月、24h営業)
- レンタサイクル：スポーツサイクル (3,000円/5hから、9時~19時 (火曜定休))
- 敷地面積：約3,072㎡
- 定期借地期間：約30年間
- 土地使用料：85万円/月
- 備考：事業者収入 (駐車場の利用料金収入など)

※ 事業用定期借地権とは、定期借地権の一種であり、事業用(住宅等の居住用以外の用途)だけに利用できます。ガソリンスタンドやロードサイドショップなどで幅広く使われており、土地所有者が店舗などを建設してこれを賃貸する建物賃貸方式に比べると、土地所有者にとって、建物投資や借入金返済の事業リスクを負わずに地代収入を得ることができるというメリットがあります。年間の地代収入の額も、土地代の3~6%程度と比較的高く、事業リスクの低さと比較し、収益性の高い特徴があります。



## (仮称) 大竹市自転車駐車場施設整備・運営事業

### 1. 事業概要

無料の平面駐輪場として利用している駐輪場について、完全独立採算型のより質の高い自転車駐車場の整備運営を行うもの。事業期間は10年以上15年以内とし、事業者の提案により設定。事業期間終了後、事業者は施設所有権を市に移転する。事業期間終了後の自転車駐車場は、応募者の定款価格にて市が買い取る。

### 2. 事業内容

- 駐輪場：自転車1,117台 (150円/回、一般2,740円/月)
- レンタサイクル：16台 (2,050円/月)
- 敷地面積：約1,476㎡
- 事業期間：約15年間
- 土地使用料：無料
- 備考：事業者収入 (駐輪場の利用料金収入、事業完了時の市から施設買取代金など) 建設費 (約1億円)

